

## めあて

## 子どものために望ましい親（保護者）のあり方

# 家庭

へんじ  
返事・あいさつが  
できる子



- ①まず、親からすすんで「あいさつ」をしましょう。
- ②夫婦や家族が「あいさつ」をかわしましょう。
- ③「返事・あいさつ」ができるようにしつけましょう。

「ありがとう」  
「ごめんなさい」が  
いえる子



- ①よいことはしっかりほめ、悪いことは毅然として叱りましょう。
- ②善悪や人としての道理・常識を言ってきかせましょう。
- ③「自分だったら・・・」と相手の立場で考えさせましょう。
- ④家族の中で、「ありがとう」「ごめんなさい」を言いましょう。

いえ（かてい）の  
仕事をする子



- ①家庭の仕事や役割（お手伝い）を子どもにも分担しましょう。
- ②仕事や役割（お手伝い）は責任もって実行させましょう。
- ③「ありがとう」といって、しっかりほめましょう。

いえ（かてい）の  
きまりごとを  
まもる子



- ①子どもの将来を見すえて、家庭のルールや生活時間をきめましょう。
- ②親もともに実行しましょう。
- ③まもれているかどうかを確認し、はげましょう。
- ④きまりごとをまもることで、がまんすること、辛抱することの大切さを教えましょう。

はやお  
早起きをする子



- ①早起きできる生活リズムをつくりましょう。
- ②子どもの生活時間を最優先に考え、親があわせてやりましょう。
- ③朝食は家族一緒に食べましょう。

## めあて

## 子どものために望ましい先生のあり方

# 学校（園）

へんじ  
返事・あいさつが  
できる子



- ①子どもと「あいさつ」をかわしましょう。
- ②保護者、地域住民、来校者などに「あいさつ」をしましょう。
- ③「返事・あいさつ」の大切さを理解させ、ねばり強く指導しましょう。
- ④親や保護者に子どもの様子を伝えましょう。

ことば  
言葉づかいを  
大切に  
する子



- ①先生自身が正しくていねいな言葉づかいをしましょう。
- ②言葉づかいによって人を大切に、敬うことを教えましょう。
- ③先生としての自覚と誇りをもって指導しましょう。

すすんで  
そうじ  
掃除ができる子



- ①先生がよいモデルとなって実践しましょう。
- ②そうじのしかた、させかたを工夫しましょう。
- ③いっしょうけんめいそうじする子をしっかりほめましょう。

しゅうだん  
集団（みんな）の  
ルールやきめごとを  
まもる子



- ①集団（みんな）のルールやきめごとの大切さを理解させましょう。
- ②子どもや保護者には信念をもって指導しましょう。
- ③善悪のけじめをしっかり教えましょう。
- ④先生自身が誇りをもってルールやきめごとをまもりましょう。
- ⑤学校の理念や姿勢を親や保護者に周知しましょう。

## めあて

## 子どものために望ましい大人のあり方

# 地域

あいさつができる子



- ①「あいさつ」をしましょう、「あいさつ」を返しましょう。
- ②大人が子どもに「あいさつ」をしましょう。

ちいき ぎょうじ  
地域の行事や  
かつどう さんか  
活動に参加する子



- ①地域の行事は親子で参加しましょう。
- ②地域の子どもの顔や名前をおぼえましょう。
- ③地域の子どもの地域で育てるという気持ちで、子どもに接しましょう。
- ④異年齢交流や高齢者との交流の機会をつくりましょう。
- ⑤地域のよさを実感できる体験をさせましょう。

す  
住んでいる地域を  
きれいに  
する子



- ①地域清掃の日には、子どもも参加させましょう。
- ②ゴミをひろったり、花を植えたり、美しい環境づくりに努めましょう。
- ③タバコや空き缶、ゴミのポイ捨てはやめましょう。